

安全な自転車利用促進を目指す 循環型社会の 新しい交通システム構築のための 基盤研究

科研費基盤(B)平成24・25・26年度
研究成果報告書

研究代表者	真家和生(大妻女子大学博物館)
自転車利用者働態研究グループ	植竹照雄(東京農工大学) 真家和生(大妻女子大学博物館)
自転車事故要因分析グループ	堀野定雄(神奈川大学) 水野基樹(順天堂大学)
自転車、道路等デザイングループ	山岡俊樹(和歌山大学・京都女子大学) 岡田 明(大阪市立大学)
住民参加型事業提案グループ	岸田孝弥(労働科学研究所) 橋本修左(武蔵野大学)
研究協力者	御子柴慶治(ライトウエイプロダクツジャパン(株)) 谷田貝一男(自転車文化センター)

目次

はじめに	2
1 研究概要	3
1-1 研究目的	3
1-2 研究課題	3
1-3 研究の学術的背景	3
1-4 本研究の重要性	3
1-5 到達目標	4
1-6 本研究の学術的特色・独創性および予想される結果と意義	5
1-7 本研究の具体的特徴	5
1-8 研究計画・方法の概要	5
1-9 研究計画全体の構想と枠組みと研究体制	5
1-10 個別課題と全体課題との関係	7
1-11 各年度ごとの研究計画(当初計画)	7
1-12 各年度の研究の進展と課題の推移	9
1-13 関連する学術集会および研究発表一覧	10
2 個別成果報告	12
2-1 自転車利用者働態研究グループ	12
植竹照雄(東京農工大学)	13
真家和生(大妻女子大学博物館)	33
御子柴慶治(ライトウエイプロダクツジャパン(株))	38
2-2 自転車事故要因分析グループ	45
堀野定雄(神奈川大学)	46
水野基樹(順天堂大学)	67
2-3 自転車、道路等デザイングループ	88
山岡俊樹(和歌山大学・京都女子大学)	89
岡田 明(大阪市立大学)	118
2-4 住民参加型事業提案グループ	141
岸田孝弥(労働科学研究所・中京大学)	142
橋本修左(武蔵野大学)	170
谷田貝一男(自転車文化センター)	
3 まとめ	191